

若林(鹿沼) プレミア PO制し初V

小峰(ヤルイ) 2位、増本(太平洋) 3位

キング・オブ・チャンピオンズ

県内ゴルフ場のクラブ王者が集う「第46回キング・オブ・チャンピオンズ大会」が24日、矢板市の矢板CC(6832ヤード、パー72)で行われ、若

林(鹿沼)が2オーバー74で並んだ小峰敬司(ロイヤルCC)をプレーオフ(PO)の末に破り、初優勝を飾った。同大会のPOは15度目。



小峰敬司



増本有作

い風が吹いたが、快晴のコンディションの下、51選手が熱戦を展開した。POは1番(400ヤード)で行われ、若林は第2打をグリーン奥のセミラフに外したが、約8分の下りをパターで沈めバーディー。アプローチ

子をグリーン右に外した小峰を退けた。同GCC代

表の優勝者は2人目。3位には増本有作(太平洋クラブ佐野ヒルクレ

46代目王者に輝き、優勝カップに刻まれる歴代チャンピオンに名を連ねることになる。「この中に自分の名が入るのは感激。これからは恥ずかしくないゴルフをしなれば」と言い聞かせた。(井上孝男)

ストコースが1打差の75で食い込んだ。連覇を狙った山田俊明(矢板CC)は76で4位、史上初の連覇を達成している稲沢宏之(大日向CC)は80で15位と振るわなかつた。

次回は優勝者のホーム鹿沼プレミアGCCで開催する。

【第46回キング・オブ・チャンピオンズゴルフ大会】(6832ヤード、パー72)

+2	①若林 敬司(鹿沼) 74(37, 37)
+2	②小峰 有作(ロイヤル) 74(38, 36)
+3	③増本 有作(太平洋) 75(39, 36)
+4	④鈴木 貴士(那須) 76(37, 39)
+4	④本澤 篤(那須) 76(39, 37)
+4	④山田 俊明(矢板) 76(38, 38)
+5	⑦阿部 和夫(城山) 77(39, 38)
+5	⑦テレーシヤン(鳥山城) 77(37, 40)
+6	⑨人見 竹次(那須) 78(39, 39)
+6	⑨石山 直孝(那須) 78(38, 40)
+6	⑨櫻井 大原(那須) 78(42, 36)
+7	⑫田崎 俊一(那須) 79(41, 38)
+7	⑫山崎 勉(那須) 79(41, 38)
+7	⑫藤倉 雅士(那須) 79(40, 39)
+8	⑮相馬 裕暢(那須) 80(39, 41)
+8	⑮稲沢 宏之(大日向) 80(42, 38)
+8	⑮本島 博久(都賀) 80(40, 40)
+8	⑮菊地 一郎(那須) 80(41, 39)
+9	⑲金沢 太竜(那須) 81(42, 39)
+9	⑲佐藤 健均(那須) 81(39, 42)
+9	⑲秋田 均(那須) 81(41, 40)
+9	⑲相澤 久之(那須) 81(43, 38)
+9	⑲星 真平(那須) 81(40, 41)
+9	⑲尾中 忠行(NSAJ) 81(39, 42)
+9	⑲山田 篤(那須) 81(44, 37)
+10	⑳谷川 達裕(那須) 82(43, 39)
+10	⑳広島 慎太郎(那須) 82(43, 39)
+11	㉒柏山 努(那須) 83(42, 41)
+11	㉒高林 晃二(那須) 83(40, 43)
+11	㉒藤城 拓也(那須) 83(43, 40)
+12	㉓仁科 隆男(那須) 84(43, 41)
+12	㉓市村 恵一(那須) 84(44, 40)
+12	㉓野口 政夫(那須) 84(44, 40)
+13	㉕八木 慎太郎(那須) 85(41, 44)
+13	㉕宮川 実(那須) 85(47, 38)
+13	㉕滝沢 真澄(那須) 85(43, 42)
+13	㉕飯沼 歩(那須) 85(43, 42)
+13	㉕石井 昭浩(那須) 85(43, 42)
+13	㉕安田 晃一(那須) 85(43, 42)
+14	㉗鈴木 秀幸(那須) 86(41, 45)
+14	㉗古谷 野光雄(那須) 86(44, 42)
+14	㉗鈴木 悟(那須) 86(45, 41)
+15	㉙直井 達夫(那須) 87(48, 39)
+15	㉙赤羽 敬介(那須) 87(42, 45)
+15	㉙高橋 充(那須) 87(44, 43)
+15	㉙笹森 大織(那須) 87(45, 42)
+15	㉙和光 利一(那須) 87(41, 46)
+18	㉙高村 守実(那須) 90(49, 41)
+21	㉙渡辺 実(那須) 93(50, 43)
+23	㉙本波 昌英(那須) 95(46, 49)
+23	㉙猪狩 修(那須) 95(49, 46)

痛いダブルボギー

○：連覇を狙った山田俊明(矢板CC)だったが、二つのダブルボギーが響いて76の4位に終わり、「ショットは悪くなかったのに」と唇をかんだ。

「目標はパープレーだったが、16番は『お先に』で外した。40歳くらい。気を抜いてしまったと悔んだ。今年は北関東シニアのベストアマなどいいシーズだった。来年も一タイトルを取れるよう頑張りたい」

佐野GCC・野口政夫(68歳)で出場者最年長。15回目の出場で31位「ダブルボトリ、ダブルボトリと崩してしまった。パンカにボールが突き刺さるなど運もなかった。70歳まで頑張る」

若林 呼ぶ勝利の光ったパット

プレーオフ1ホール目。グリーン奥からの下りラインを読み切り、8分のバーディーパットを見事に沈めた若林(鹿沼)が、まさか入るとは「驚きを隠さなかつた。我慢を強いられたもののパットは好調だった。アウトの3番パー3、5番パー4でバーディーを奪って一時2アンダー。8番はOBが響いてダブルボギー、9番は3パットのボギーで1オーバー37。後半のインも37にまとめ、パット数はアウトで12、インが13。「苦しい2、3分のパーセーブばかり」と振り返ったが、「パットが入りまくった。こんな日もあるのか」と本人も目を丸くする一日だった。

ゴルフ歴30年、競技歴は21年の51歳。県レベルでは数多の大会に挑戦し続けているが、これまでは一昨年の県アマ4位が最高成績。「Bクラスの間。優勝なんてとんでもない」と謙遜するサラリーマンゴルフアーダ。「会社の上司がゴルフに理解があり、平日の大会に出場できるのは感謝」と



初優勝した若林=矢板CC、井上孝男撮影

鍵山SP今季世界最高



ファイギュア NHK杯 グランプリ(GP)シリーズ最終第6戦、NHK杯は24日、大阪府の東和薬品ラクタドームで開催し、男子シニアプロ

グランドプリ(GP)シリーズ最終第6戦、NHK杯は24日、大阪府の東和薬品ラクタドームで開催し、男子シニアプロ